

ながはま御坊表参道は、古くから「御坊さん」の愛称で親しまれてきた真宗大谷派長浜別院・大通寺をシンボルとして、江戸時代から門前町として栄えてきました。商店街の近代化もいち早く進められ活況を呈していましたが、昭和50年代に入ると、車社会の進展や大型店の郊外進出により、次第に往時の賑わいを失い、活性化への道を模索するようになりました。

商店街復興に懸ける地域住民の強い意気込みが大きな原動力となり、歴史と風格を感じさせる街並みに再生すべく、昭和63年から2年間かけて、既存アーケード・パラペットの撤去、下水道埋設・石畳舗装工事、各店舗の統一改修工事（門前町風への改修と軒下のセットバック）が行われました。

さらに、表参道入口には地元には伝わる「お花ギツネ」伝説にちなんだモニュメントが設置され、大通寺山門を照らすライトアップも完成し、美しい町へとよみがえりました。

また、平成2年3月の完成以降も、通りに賑わいを呼び戻すための様々な取り組みが続けられ、表参道のシンボルである大通寺を活用しながら、平成2年から「馬酔木展」を、平成4年からは「表参道文化塾」を開催するとともに、「アートインナガハマ」や「きもの大園遊会」など様々な催しを通し、年間を通じて多くの市民や観光客で賑わっています。



ながはま御坊表参道



きもの大園遊会での賑わい



馬酔木展

- ①長浜市大宮町および元浜町
- ②・JR北陸線長浜駅から徒歩5分
・北陸自動車道長浜ICから車で10分
- ③大通寺、曳山博物館、黒壁ガラス館、長浜城歴史博物館 など多数
- ④2月～3月 馬酔木展 3月～4月 チューリップまつり
4月 曳山まつり 7月 ゆかたまつり 9月 表参道文化塾
10月～11月 アートインナガハマ、きもの大園遊会、あびす講など
- ⑤日常的な清掃活動等により、季節の彩りと潤いを感じられる街並みを演出
<http://www.syoutengai.or.jp/genki/shiga/nagahama.html>
(ながはま御坊表参道商店街振興組合)
- ⑥長浜市 商工観光部 商工労政課
電話番号 0749-65-8766

